

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立庭代台小学校
校長 安藤 寿美子

中学校区におけるめざすこども像
人と人の交わり。つながりの中で、「人間性豊かな心」「たくましく生きる力」「学び続ける姿勢」を持つ子 ～明るく元気・自ら学ぶ・仲良く助け合う～

令和8年度 重点目標
・「子どもの笑顔を大切に『人が育つ』『人と育つ』学びの場の充実」 — みんなそれぞれ でもひとつ —
・子どもたち、保護者、地域との信頼関係を大切にする — 教育は、「深い子ども理解」「保護者理解」「地域理解」から —

<p>「確かな学び」の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R7年度の各種調査結果では「自分で計画をたてて勉強している」「やると決めたことは最後までやり遂げる」という項目に対して、児童の肯定回答率は約80%となり、これは堺市平均を上回っている。一方で、「学習をふりかえり、自分の成長を実感している」「授業終わりに、授業で学んだことを振り返り、自分がわかったことやわからなかったことを理解した」という項目では、堺市平均を下回る結果がR6年度・R7年度と続いている。こどもたちの「自ら考えて学びを進め、学びの過程のふりかえりを次の学びへつなげる力」の育成を図る授業づくりに学校全体で引き続き取り組んでいく。 ・昨年度の学校教育アンケートでは、「本を読むことが好き」と回答したこどもが約60%にとどまった。こどもの読書離れが引き続き課題となっている。 	<p>「豊かな心・健やかな体」の現状</p> <p>新体力テストの結果から、高学年男子を除き、全体的に体力面で課題が見られる。そこで、運動能力向上の根幹を日々の授業づくりと捉え、手引書を基に、運動量の確保と多様な動きの習得を重視した体育授業に取り組んでいる。また、運動を通して筋肉の維持・向上を図るとともに、授業で仲間と協働して学ぶことや、学級活動における係活動・遊びを通して、他者を大切にすることを育てている。さらに、縦割り活動による異学年交流を推進し、豊かな心の育成にもつなげている。</p> <p>1～4年生では、9時間以上の睡眠を確保している児童が7割以上であるが、高学年になるにつれてその割合は約5割まで低下している。また、1・2年生では朝食の欠食率は低いものの、学年が上がるにつれて徐々に増加している。このことから、栄養教諭と連携し、学校給食を活用した食に関する指導の充実が必要である。</p>
---	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況 (年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	基礎基本の定着・授業改善	◎自立した学習者の育成 【研修】	●自ら計画を立てて、学習に取り組み、学びの過程をふりかえる力の育成 ・各学年がめざす「自立した学習者」の育成につながる授業づくりを行う。 ・家庭学習、自主学習を推進する。 ・各教科と生活科、総合的な学習の時間、行事等の関連を意識した授業づくりを行う。	・指導と評価の共有 ・各種アンケート →肯定的回答8割以上	・実践報告 ・全国学力・学習状況調査 ・堺市学習・生活状況調査 ・児童アンケート ・学校教育アンケート	・毎月 ・各学期末			
		◎読書への意欲の向上 【図書】	●こどもが主体的に学びに向かう授業づくり ・つながりシートを活用することで、各学年がめざすこどもの姿につながる学習計画を作成し、指導と評価の一体化を行う。 ・学びに向かい、学びがにつながるICT活用を行う。	●校内研修の充実 ・各学年がめざす「自立した学習者」の姿を明確化する。 ・全教員による研究授業、公開授業を実施する。 ・メンターチーム制による研修を重ねる。 ・こどもたちの非認知能力を高める授業づくりを進める。	・指導と評価の共有 ・学校教育アンケート、児童アンケート →肯定的回答8割以上	・実践報告 ・学校教育アンケート	・年2回 ・年度末		
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	◎仲間を認め、自分を大切にできる子どもを育て、みんなが安心を感じられる集団作り 【人権・生指】	●仲間と自分を大切に、誰もが居場所がある集団作り ・各学級の実態に応じ、係活動などの自治的な活動を取り入れる。 ・休み時間にみんな遊びを行ったり、特別活動の時間話し合い活動を行ったりするなど、学級でつながる時間を確保する。	・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上	・学校教育アンケート	・年2回			
		●ジェンダー平等に関する理解の推進 ・全学級で性差に関する授業を実施する。 ・教員が高い意識を持つとともに、全ての教育活動を通じて児童に伝える。	・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上	・学校教育アンケート	・年2回				
		●たてわり活動の充実 ・異学年の児童が集まり、交流を深める。 ・各学年の集団の中での役割を考え、行動する。	・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上	・学校教育アンケート	・年2回				
		◎考えて行動できる子どもの育成をめざす生徒指導 【生指】	●あいさつ・廊下歩行・靴ならべ・清掃 ・児童活動との連携で、毎学期それぞれに焦点をあてて啓発を行う。	・学校教育アンケート ・生活目標チェック →肯定的回答8割以上	・学校教育アンケート ・生活目標チェック	・年2回 ・学期毎			

			<ul style="list-style-type: none"> ●いじめ防止の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・全学級での啓発授業を行う。 ・夕礼の中で全体に対し講話を行う。 ・こころアンケートの実施、一人一台端末を利用した心の健康観察、iシステムの活用等を通して、早期発見、早期対応、未然防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート ・こころアンケート ・心の健康観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回 ・学期毎 					
		◎特別支援教育の充実 【特支】	<ul style="list-style-type: none"> ●特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する児童への指導体制（通級指導教室の活用）を広げ、一人ひとりに応じた「学びの場」を提供できるように常に見直す。 ・専門機関との連携を行う。 ・通級指導教室の取り組みを教員で共有する。 ●障害理解教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育計画に基づいた障害者理解教育を実施する。 ・支援学級と通常学級の交流授業や啓発授業の時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート ・児童の実態 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回 					
		◎運動を通して、体全体を動かし、体力向上をめざす ◎多様な運動を身につける 【体育】	<ul style="list-style-type: none"> ●体育授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に応じた授業設定 ・ラダートレーニングの導入 ・学習記録・ふり返りカード等の共有 ●業間体育の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間を活用して外遊びを推進する。 ・授業で経験した運動や体育カードを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回 					
		◎食に関する知識の習得と、生活習慣の確立 【給食指導】	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養教諭と連携し、学校給食を活用した食に関する指導を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート →肯定的回答8割以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回 					
つながる教育・ひろがる教育	小中連携・地域協働	◎9年間の成長を共有するとともに、子どもの事実をもとにした学びを共有【小中一貫】	<ul style="list-style-type: none"> ●「めざす子ども像」やそれに向けた取り組みを学校群で共有し、進める。 ・各校のこどもの姿や取り組みの共有。めざす子どもの姿の明確化。 ・子どもの事実をもとにした学びあいの場を設け、意見交換する。 ★学校群での学びの場、交流の場 ・夏季学校群合同研修の実施を通して、各校の実態の共有と方向性の明確化。 	<ul style="list-style-type: none"> 小中で共有した「めざす子ども像」とそれに向けた取り組みについての意識調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員に向けた意識調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末 					
		◎安心、安全に繋がる地域との連携【幼少連携】【教務】	<ul style="list-style-type: none"> ●幼少連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ワクワク広場などを実施する。 ・かけはしプログラムの推進。 ・相互連携による情報共有の実施。授業参観をはじめ、学校行事の相互参観の実施。 ★登下校時の見守り活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施したかどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末 					

校長より（年度末）

学校関係者評価者から（年度末）